

(活動報告書様式)

助成事業実施 団体名	特定非営利活動法人W i t h 優		
実施事業名	フリースクール生徒と地域を繋げる「カフェレストラン」		
助成事業区分	協働助成事業（一般型） 【県政課題名： 協働助成事業（テーマ希望型） 【テーマ名：イオン・さくらんぼ WAON 子どもの健全育成支援事業】 団体支援助成事業		
団体の所在 市町村名	米沢市	事業費及び 助成額	事業費 1,028,821円 助成額 500,000円



生徒が調理する様子



手打ち生パスタと窯焼きピザ



助成金で製作したのぼり

【事業目的】

困難を有する子ども・若者の中には自己肯定感が低く、自分に自信を持つことが困難な若者が多い現状があります。若者が自信を取り戻すには地域に一步踏み出すきっかけ、その中で認められる経験が必要であると考えました。本事業では、当法人で平成 26 年度まで運営していたカフェレストランをフリースクール生徒が主体となって営業再開し、地域との繋がりの中で頑張りを認めてもらうことで自信を取り戻し、挑戦する意欲を高めることを目的に実施しました。

【事業内容】

◆カフェレストランの広報・運営

○日時:5/25～11/26(毎週土曜日 11:00～15:00<LO14:30>)全 26 回

○場所:フリースクールWith優(米沢市赤芝町)

○対象:フリースクールを中心とした当法人を利用する青少年

○釜焼きピザ、生パスタを中心にデザート等を提供、若者が調理、接客、広報等を分担して担当し、その都度ミーティングを行いながら運営しました。これまではスタッフを主体としたカフェレストランの運営でしたが、今回は「生徒主体」という点が特徴であり、当日の営業、準備も含めフリースクール生徒 20 名全員が参加出来ました。生徒の保護者をはじめ、地域のたくさんの方に足を運んでいただきました。

【事業の成果及び今後の展望】

生徒主体で運営した事で自主性や責任感を高めることができ、フリースクールの生徒同士で信頼や友情を築くことが出来ました。延べ来客数は 474 名で多くの地域の方に足を運んでいただきました。生徒の姿を見て応援頂いたことで、開始以前より生徒が自信を持って携わることができ、特に生徒の保護者が何度も利用して下さった事は、生徒にとって何より励みとなったようでした。また、悩みを抱えるご家族や若者に対する敷居の低い相談窓口としての役割も果たし、支援に繋がったケースも 3 件ありました。今後は研修会で繋がりが出来た地域飲食店との連携や地元農家の野菜を使った料理の提供を検討したいと思います。